

令和7年6月13日 11 時 00 分

報道関係者各位

生 駒 市

富雄川及び中村川の着色水について(最終版)

令和7年6月11日(水)午後2時頃、高山町付近の富雄川の水が青色になる事象が発生しました。

河川水を分析した奈良県による結果が出ましたので、下記のとおりお知らせします(下線部が今回追記した内容です)。

記

1 原因

廃業した事業所内の物品の片付けを依頼された人が、事業所内に保管していた顔料を排水口に流し、これが河川に排水されたことによって、河川水が着色したものです。顔料の主成分は、銅顔料、界面活性剤などが含まれています。

2 検査箇所

発生源付近の中村川水域及び富雄川の市域界で採水を実施し、検査を行いました。

3 検査項目等

6月12日(木)午前及び午後に河川巡視を行い、泡立ちや水の着色がないことを確認するとともに、以下の項目についてパックテスト(簡易テスト)等を行い、いずれも異常値はありませんでした。

(遊離シアン、溶存酸素、硫化物(硫化水素)、COD、残留塩素(遊離)、六価クロム、アンモニウム(排水)、鉄、pH、

なお、顔料に含まれている銅については、奈良県が検査を行い「農業用水の要望水質」に基づく基準値以下であることを確認しています。

4 市の対応

現在の水質について異常は確認されませんでしたので、農業用水への利用の注意喚起を解除しました。

問合せ 生駒市環境保全課 河島
(電話 0743-74-1111、内線 2350)